

日本アジア投資株式会社
2025年3月期 第1四半期
決算補足資料

決算発表日: 2024年8月14日

1. 総括	P3
2. 当四半期の実績	P4
3. 新経営体制	P6
4. 業績予想	P9
5. 参考情報	P11

本資料内の業績数値は全て従来連結基準にて表示しております。

- ✓ 当四半期の実績(対前年同期比増減)
 - 営業収益505百万円(48.9%増)
 - 親会社株主に帰属する四半期純利益188百万円(前年同期△95百万円)
 - ディストリビューションセンタープロジェクト1件の売却が寄与し、増収・黒字転換

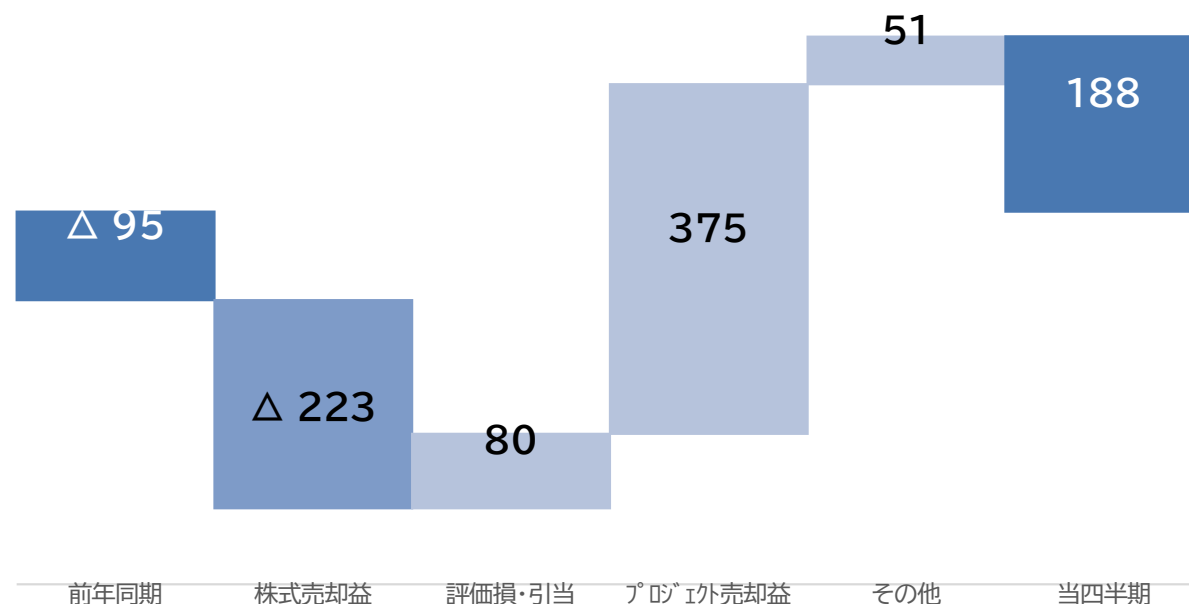
- ✓ 新経営体制
 - 2024年6月、業務執行取締役を刷新、投資業務に精通した代表取締役を登用
 - 2024年6月、第三者割当増資により、998百万円を調達
 - 2024年8月、新中期経営計画を発表
事業領域を「投資開発事業」、「投資運用事業」、「ファンド・プラットフォーム事業」と再定義

- ✓ 業績予想
 - 期初予想に変更なし、第1四半期は巡航速度、中期経営計画の今期業績への影響は軽微
 - 営業収益 1,600～2,650百万円、親会社株主に帰属する当期純利益250～950百万円を見込む
 - プロジェクトの売却により下限でも黒字を見込み、未上場株式の売却益で上限を目指す

2. 当四半期の実績－ハイライト P/L

(単位:百万円)	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	増減率
営業収益	339	↗ 505	48.9%
営業原価	149	70	△53.1%
営業総利益	190	435	128.7%
販管費	278	260	△6.3%
営業利益	△87	175	-
経常利益	△94	190	-
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△95	↗ 188	-

親会社株主に帰属する四半期純利益の増減要因



✓ 増収・黒字化要因:

- プライベートエクイティ投資:
株式の売却益が減少の一方、評価損や引当金が発生せず損失も縮小
- プロジェクト投資:
ディストリビューションセンタープロジェクト1件の売却益を計上

2. 当四半期の実績－ハイライト B/S

(単位:百万円)	2024年3月期末	2025年3月期 第1四半期末	増減率	主な増減要因(単位:億円)
総資産	10,438	 11,281	8.1%	
うち 現預金	1,750	 2,476	41.4%	増資+10、 投融資△2、回収+5、 返済△3、費用等△3
うち プロジェクト投資(引当後) (営業投資有価証券・貸付金)	5,248	5,284	0.7%	投融資実行+2、分配・売却等 △2、持分損益+0.1
うち 戦略投資(引当後) (営業投資有価証券)	913	943	3.3%	投資実行+0.3
うち フィナンシャル投資(引当後) (営業投資有価証券)	2,090	2,075	△0.7%	投資実行+0.2、分配・売却等 △0.7、含み益+0.4
借入金	4,314	 3,996	△7.4%	返済△3
自己資本	5,633	 6,872	22.0%	増資+10、利益+2

- ✓ 2024年6月に実施した第三者割当増資により998百万円を調達し、現預金、総資産、自己資本が増加
- ✓ 投資資産には大きな変動無し
- ✓ 返済計画に基づき借入金の返済を実施

3. 新経営体制－取締役会メンバー

代表取締役 社長執行役員CEO	丸山 俊	(株)三和総合研究所入社後、外資系証券会社でのストラテジストを経て、日本郵政キャピタル(株)で未上場企業への投資を経験、2016年11月ガバナンス・パートナーズ(株)代表取締役(現任)
取締役 専務執行役員COO 事業戦略室管掌	橋 徳人	(株)東京銀行入行後、バイアウトファンド運営会社等を経て2017年4月当社入社
取締役 常務執行役員CFO 管理グループ管掌	岸本 謙司	(株)大和銀行入行後2005年11月当社入社、管理部門を担当
取締役 執行役員 特命業務担当	河内 和洋	協和発酵キリン(株)入社後、バイオベンチャーでの事業開発に従事、2023年1月(株)ジーエヌアイグループ 執行役員CBDO、同年3月マイクレン・ヘルスケア(株)取締役、2024年5月ガバナンス・パートナーズ(株)顧問(いずれも現任)
取締役 監査等委員長	大森 和徳	
取締役 監査等委員	片桐 春美	(独立社外取締役)
取締役 監査等委員	工藤 研	(独立社外取締役)

- ✓ 当社の事業再生を強力に推し進めることを目的に、監査等委員以外の取締役を刷新
- ✓ 投資業務に精通した代表取締役として、ガバナンス・パートナーズ(株)代表者の丸山 俊氏を登用
- ✓ 事業戦略、財務戦略及び組織戦略の立案、並びに投資活動の監督の適任者をそれぞれ登用

3. 新経営体制－第三者割当増資・株主構成



第三者割当増資 概要	
発行株式数	普通株式 4,400,000株
割当価格	1株につき 227円
資金調達額	998.8百万円 (資本金組入総額 499.4百万円)
払込日	2024年6月28日
割当先	ガバナンス・パートナーズASIA 投資事業有限責任組合
資金用途	障がい者グループホームプロジェクト への投資資金、 新規組成予定ファンドへの出資金

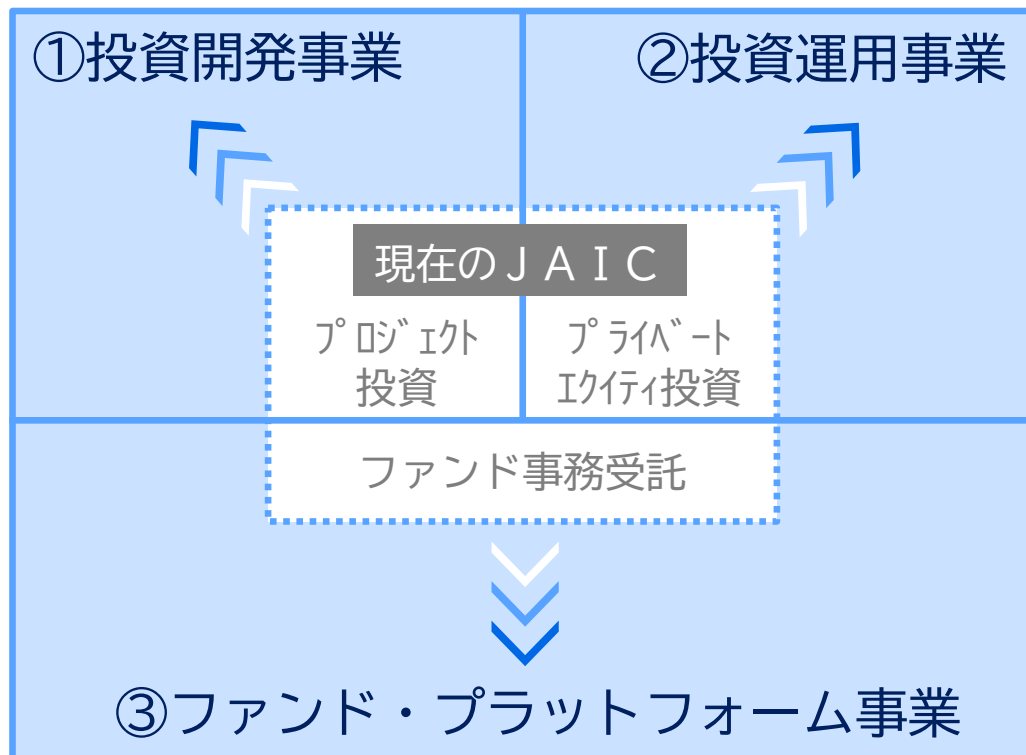
増資後株主 上位5名(※1)		
株主名	所有株数	シェア (※2)
ガバナンス・パートナーズ ASIA 投資事業有限責任組 合	4,400,000	19.74
投資事業有限責任組合 ガバナンス・パートナーズ 経営者ファンド	3,103,100	13.92
First Eastern Asia Holdings Limited	1,839,445	8.25
日本マスタートラスト信託 銀行株式会社(信託口)	687,700	3.09
株式会社 SBI 証券	667,480	3.00

※1 2024年3月末時点の株主名簿に、2024年6月28日の第三者割当増資による増加を反映させたもの

※2 当第三者割当増資後の発行済み株式数22,284,392株に対する割合

- ✓ ガバナンス・パートナーズASIA投資事業有限責任組合を割当先とする第三者割当増資により998百万円調達
- ✓ 増資後、ガバナンス・パートナーズ(株)は、運営ファンドと子会社を通じて発行済み株式数の36.77%を保有

JAICが目指す姿



新たな事業方針

①投資開発事業

安定収益の確保とファンド組成に向けたプライベート・リアルアセットのパイプライン開発と投資資産の積み上げ

②投資運用事業

国内外の機関投資家やファミリーオフィス・富裕層向けに伝統的・非伝統的な両資産クラスにおいて、JAICの強みを活かした投資手法により資産運用サービス・金融商品を提供

③ファンド・プラットフォーム事業

VC/CVC運営企業に対してファンド組成・募集・運用に必要な事務を受託

✓ 2024年8月14日、中計経営計画を発表、事業領域を再定義

4. 業績予想－業績予想の詳細

単位:百万円	2025年3月期 第1四半期 実績	通期見込 (2024年5月発表)	進捗率
営業収益	505	1,600～2,650	31.6%～19.1%
営業利益	175	150～ 850	116.7%～20.6%
経常利益	190	300～1,000	63.4%～19.0%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	188	250～ 950	75.3%～19.8%


- ✓ 期初予想に変更なし、第1四半期は巡航速度
- ✓ 中期経営計画の今期業績への影響は軽微
- ✓ 上限と下限の差額は株式の売却による収益
- ✓ 投資金額の比較的多額な未上場株式の売却を見込んだ場合が上限、その売却が無い場合が下限
- ✓ 下限となった場合も、2024年3月期から売却活動を続けているプロジェクトの売却により黒字化を目指す

4. 業績予想－将来情報についてのご注意

- ✓ 業績予想につきましては、当社グループが展開するプライベートエクイティ投資はその事業特性上株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、加えて昨今の変動の激しい環境下においては合理的な業績予想が困難なため、当社は業績予想を行っておりません。
- ✓ しかしながら、投資家及び株主の皆さまの利便に資するべく、業績予想に代えて、ある一定の前提を元に策定した「従来連結基準による見込値」を、数値の確度は低いものの、参考情報として開示しております。
- ✓ なお、当該「従来連結基準による見込値」をはじめとする本資料に掲載されている全ての将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の数値は様々な要因により記述されている内容とは大きく異なる可能性があります。

営業収益・営業原価 内訳	P12
再生可能エネルギープロジェクト一覧	P13
障がい者グループホーム一覧	P14
プロジェクト投資 案件一覧	P15
主要データの推移	P20
営業収益・営業原価 内訳	P21
事業領域	P22
JAICの強み	P23
SDGsへの取り組み	P24
会社概要	P25

営業収益・営業原価 内訳

(単位:百万円)	合計		投資開発事業		投資運用事業		ファンド・プラットフォーム事業	
	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期
営業収益	339	505	15 	402	288	66 	36	37
管理運営報酬等	45	34	0	0	14	3	29	29
営業投資有価証券売却高	266	54	0	-	266	54 	-	-
組合持分利益・インカムゲイン等	13	397	9 	393	3	3	-	-
その他営業収益	14	20	4	7	2	5	6	7
営業原価	149	70	18	10	130	59	-	-
営業投資有価証券売却原価	47	57	0	-	46	57	-	-
営業投資有価証券評価損・ 投資損失引当金繰入額	80	0	-	0	80	- 	-	-
組合持分損失等	17	7	15	6	2	0	-	-
その他営業原価	3	4	2	3	0	0	-	-
営業総利益	190	435	△3 	391	157	6 	36	37

- ✓ 投資開発事業:増収・黒字転換
 - 営業収益(組合持分利益・インカムゲイン等):
2024年3月に売却されたディストリビューションセンターの売却益を、受取配当金として受領
- ✓ 投資運用事業:減収・減益
 - 営業収益(売却高):前年同期は利益率の高い上場株式を売却したが、当四半期は未上場株式の処分売却のみ
 - 営業原価(評価損・引当金):前年同期は回収見込み額の低下した銘柄に計上したが、当四半期は計上無し

再生可能エネルギープロジェクト一覧 (2024年6月末)



メガソーラープロジェクト

売電中 12件(14発電所) 28.4MW

(うち当社出資持分 10.8MW)

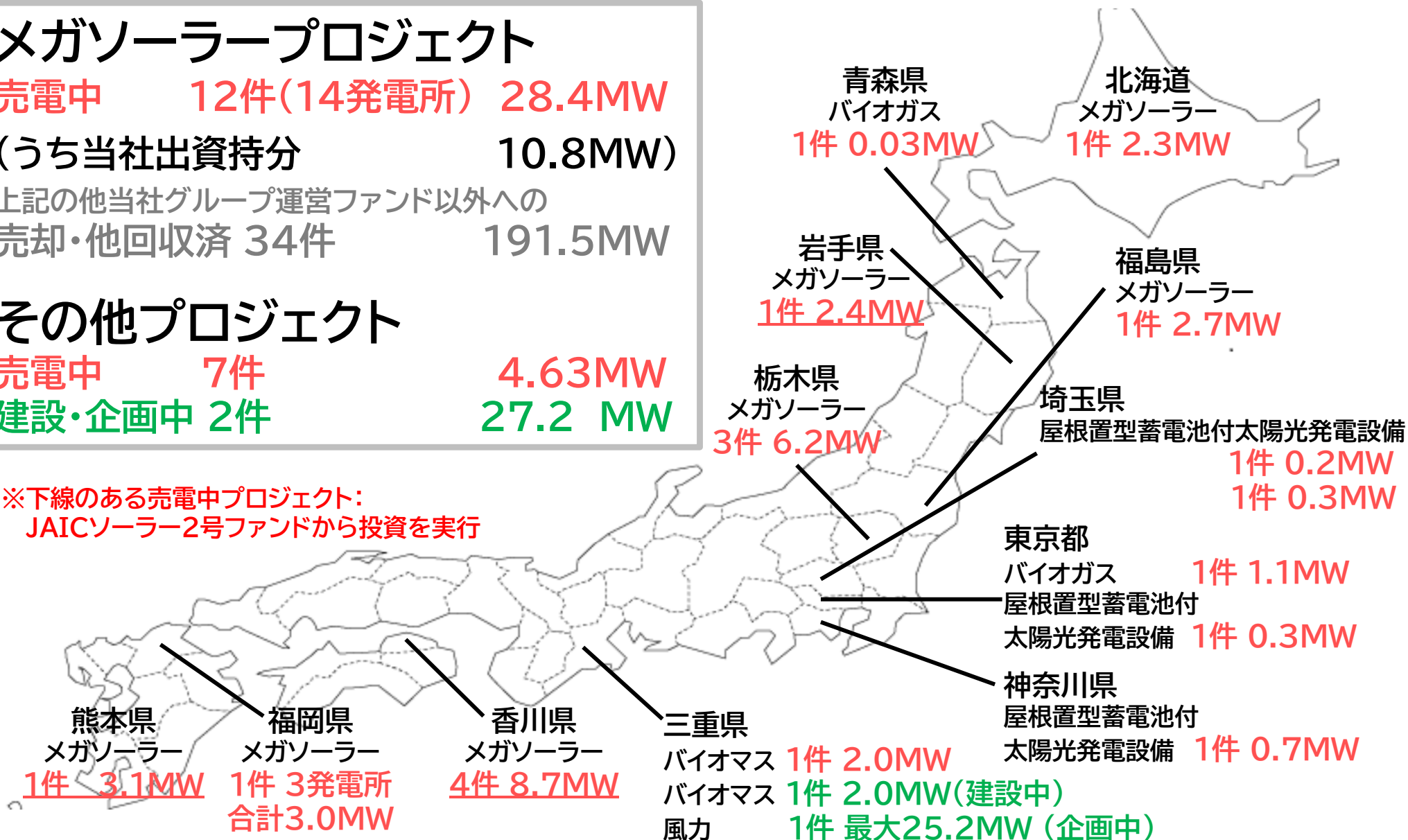
上記の他当社グループ運営ファンド以外への
売却・他回収済 34件 191.5MW

その他プロジェクト

売電中 7件 4.63MW

建設・企画中 2件 27.2 MW

※下線のある売電中プロジェクト:
JAICソーラー2号ファンドから投資を実行

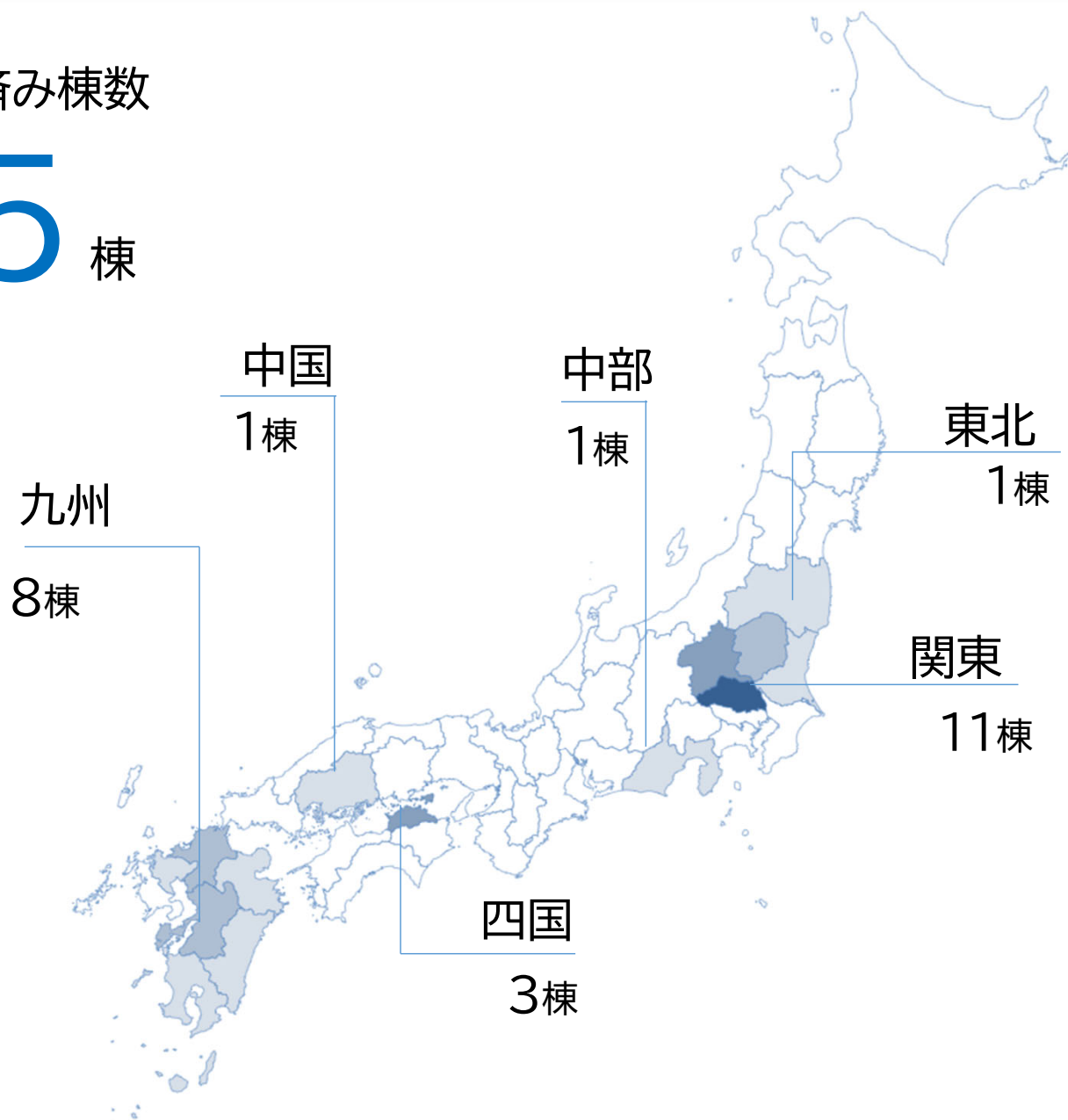


※各プロジェクトに対する当社の出資比率はプロジェクト毎に異なるため、当社の投資額や当社に帰属する売電収益の金額は、必ずしもプロジェクトのMW数に連動しておりません。

障がい者グループホーム一覧 (2024年6月末)

投資実行済み棟数

全 **25** 棟



プロジェクト投資 案件一覧-1 (2024年6月末)

プロジェクト種類		発電所名/所在地	発電容量 (MW)	プロジェクト進捗状況	FIT (税抜、円)
メガソーラー発電	1	熊本県球磨郡錦町(※)	3.1	売電中 (2015年12月売電開始)	40
	2	野間池ソーラー発電所(※)	2.4	売電中 (2017年5月売電開始)	36
	3	御田神辺池ソーラー発電所(※)	1.5	売電中 (2017年9月売電開始)	32
	4	岩手一関ソーラーパーク(※)	2.4	売電中 (2018年1月売電開始)	36
	5	中王田池ソーラー発電所(※)	2.4	売電中 (2018年4月売電開始)	36
	6	東王田池ソーラー発電所(※)	2.4	売電中 (2018年7月売電開始)	36
	7	広野ソーラーパーク	2.7	売電中 (2020年2月売電開始)	40
	8	厚岸ルークシュポール太陽光発電所	2.3	売電中 (2020年5月売電開始)	40
	9	うきは市しらかべ太陽光発電所、 うきは市みずのさと太陽光発電所、 うきは市みのうアルプス太陽光発電所	合計3.0	売電中 (2020年3月～5月売電開始)	36
	10	烏山中山太陽光発電所	2.1	売電中 (2024年3月売電開始)	36
	11	鹿沼市上石川太陽光発電所	2.0	売電中 (2023年12月売電開始)	32
	12	大田原市亀久太陽光発電所	2.1	売電中 (2024年5月売電開始)	32
合計 28.4MW (うち当社出資持分 10.8 MW)					

上記のほか、匿名組合持分を保有するためのプロジェクトが1件あり。
 ※:JAICソーラー2号投資事業有限責任組合から投資しているプロジェクト。

プロジェクト投資 案件一覧-2 (2024年6月末)

プロジェクト種類		所在地	発電容量 (MW)	プロジェクト進捗状況	FIT(税抜、円)
屋根置型蓄電池付太陽光発電設備	1	埼玉県越谷市	0.2	売電中(2022年12月売電開始)	—
	2	埼玉県日高市	0.3	売電中(2023年2月売電開始)	—
	3	神奈川県厚木市	0.7	売電中(2023年2月売電開始)	—
	4	東京都あきる野市	0.3	売電中(2023年4月売電開始)	—
バイオマス発電	1	三重県松阪市	2.0	売電中 (2018年1月売電開始)	—
	2	三重県松阪市	2.0	建設中	—
バイオガス発電	1	東京都羽村市	1.1	売電中 (2021年3月売電開始)	39
	2			バイオガスを生成する食品リサイクル会社 (バイオガス発電所オペレーター)	—
	3	青森県上北郡東北町	0.03	売電中 (2018年11月売電開始)	39
風力発電	1	三重県	最大25.2	企画中	22

プロジェクト投資 案件一覧-3 (2024年6月末)

プロジェクト種類		所在地	規模	プロジェクト進捗状況
障がい者グループホーム	1	静岡県浜松市	入居者用20~21室、短期入所用2~3室	営業中(2020年8月営業開始)
	2	広島県広島市	同上	営業中(2020年8月営業開始)
	3	栃木県宇都宮市	同上	営業中(2021年9月営業開始)
	4	埼玉県加須市	同上	営業中(2023年5月営業開始)
	5	栃木県佐野市	同上	営業中(2022年9月営業開始)
	6	茨城県古河市	同上	営業中(2022年10月営業開始)
	7	群馬県館林市	同上	営業中(2023年6月営業開始)
	8	香川県高松市	同上	営業中(2022年9月営業開始)
	9	群馬県太田市	同上	営業中(2022年10月営業開始)
	10	群馬県桐生市	同上	営業中(2023年3月営業開始)
	11	埼玉県川越市	同上	営業中(2023年8月営業開始)
	12	埼玉県鴻巣市	同上	営業中(2024年6月営業開始)
	13	福島県いわき市	同上	営業中(2023年8月営業開始)
	14	香川県東かがわ市	同上	営業中(2024年4月営業開始)
	15	香川県高松市国分寺町	同上	営業準備中(2024年8月開始予定)
	16	熊本県熊本市	同上	営業中(2024年3月営業開始)
	17	埼玉県久喜市	同上	営業準備中(2024年7月営業開始)
	18	熊本県八代市	同上	営業中(2023年12月営業開始)
	19	埼玉県熊谷市	同上	営業準備中(2024年9月開始予定)
	20	鹿児島県霧島市	同上	建設中

プロジェクト投資 案件一覧-4 (2024年6月末)

プロジェクト種類		所在地	規模	プロジェクト進捗状況
障がい者グループホーム	21	佐賀県佐賀市	入居者用20~21室、短期入所用2~3室	営業中(2024年5月営業開始)
	22	福岡県朝倉市	同上	営業中(2024年5月営業開始)
	23	大分県大分市	同上	建設中
	24	福岡県直方市	同上	建設中
	25	宮崎県宮崎市	同上	建設中
高齢者施設	1	東京都江東区東雲	8階建複合施設 定員100名	営業中(2023年4月営業開始)

プロジェクト投資 案件一覧-5 (2024年6月末)

プロジェクト種類		所在地	規模	プロジェクト進捗状況
植物工場		兵庫県丹波篠山市	年間生産量 合計約470t	1号工場 2019年3月稼働 2号工場 2022年8月全面稼働
物流施設	1	東京都あきる野市	延床面積 25,804㎡(予定)、地上4階建	2023年12月竣工
	2	埼玉県春日部市	延床面積 18,158㎡(予定)、地上4階建	建設中(2024年1月着工)
	3	非公開	非公開	企画中
	4	非公開	非公開	企画中

プロジェクト種類		所在地	内容	プロジェクト進捗状況
その他	1	神奈川県藤沢市	元工場をリノベーションした創作活動向けシェア施設	営業中(2023年4月営業開始)
	2	—	電動アシスト自転車のサブスクリプションプロジェクト	2022年8月初回投資実行
	3	非公開	非公開	非公開
	4	非公開	非公開	非公開
	5	東京都港区虎ノ門	樹木葬プロジェクト 光円寺「芝愛宕の森™」	営業中(2023年5月開園・販売開始)
	6	京都府京都市	樹木葬プロジェクト 海宝寺「伏見桃山の森」	営業中(2023年11月開園・販売開始)

主要データの推移



(単位:百万円)	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	24年3月期 第1四半期	25年3月期 第1四半期
業績							
営業収益	2,760	3,089	2,409	3,017	964	339	505
営業総利益	1,359	1,301	1,276	961	△427	190	435
販売費及び一般管理費	1,094	1,086	1,189	1,147	1,094	278	260
営業利益	265	214	86	△185	△1,522	△87	175
経常利益	140	173	61	△224	△1,569	△94	190
親会社株主に帰属する当期純利益	302	144	49	△269	△1,574	△95	188
財務状況							
現預金	3,920	3,699	2,740	2,464	1,750	2,378	2,476
引当後 営業投資有価証券・貸付金(プロジェクト投資)	5,437	5,583	6,781	6,053	5,248	5,815	5,284
引当後 営業投資有価証券(戦略投資投資)	1,005	1,155	1,783	782	913	812	943
引当後 営業投資有価証券(フィナンシャル投資)	4,282	3,111	3,029	3,301	2,090	2,940	2,075
借入金	8,166	6,950	5,943	5,142	4,314	4,825	3,996
自己資本	7,223	7,338	7,779	7,518	5,633	7,277	6,872
総資産	15,800	14,657	14,972	13,413	10,438	12,771	11,281

(単位:百万円)	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	24年3月期 第1四半期	25年3月期 第1四半期
ファンド設立・増加額	1,359	151	1,001	3,701	1,400	500	35
ファンド運用残高 ※	17,390	16,450	16,463	15,850	15,497	16,397	12,596
うち 当社グループ出資額 ※	5,163	5,434	4,953	3,389	2,428	3,404	1,544

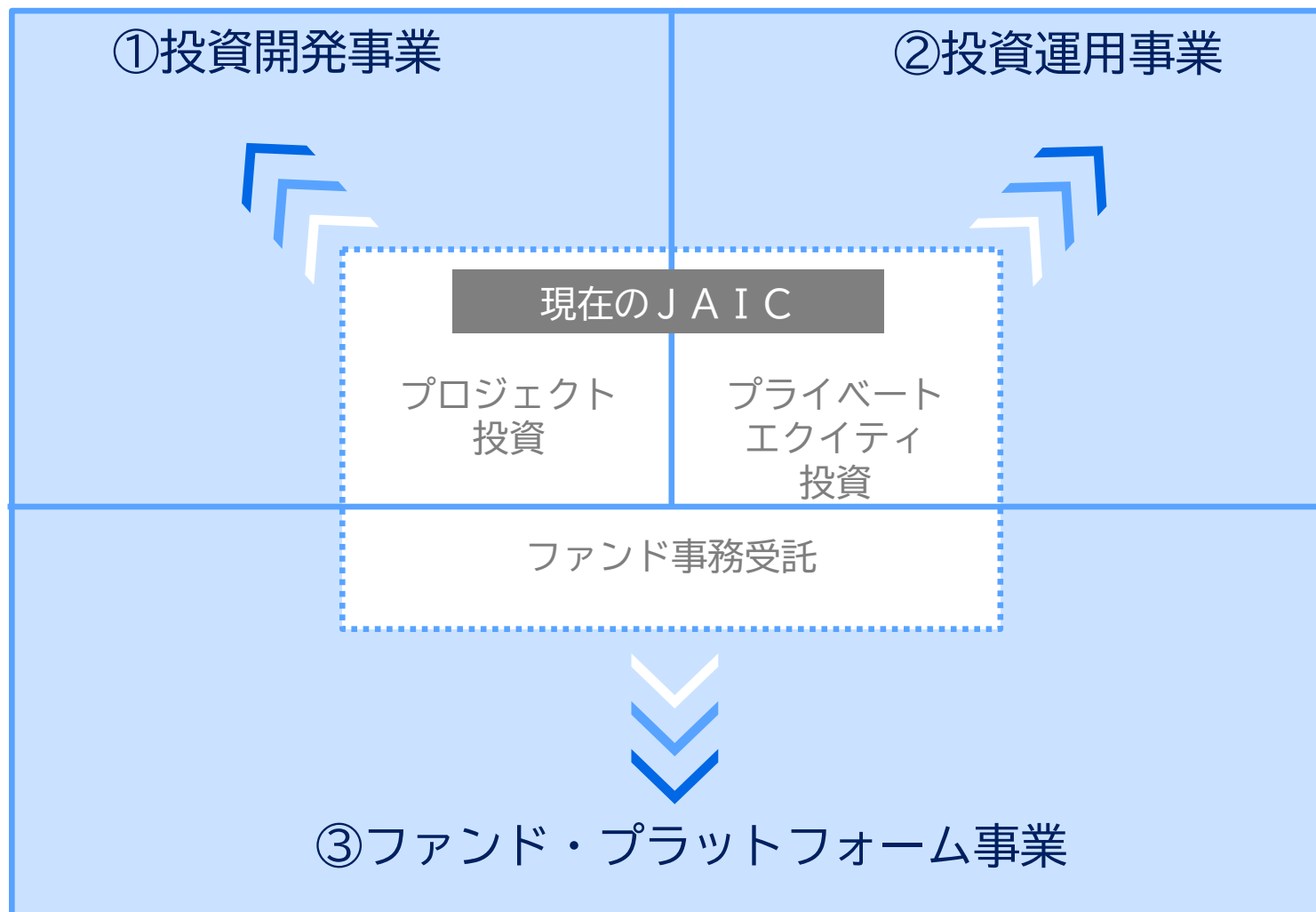
※ 投資資産を保有した状態で清算期間に入るファンドが増加したため、2021年3月期より、清算期間中のファンドを含めています。

営業収益・営業原価 内訳



(単位:百万円)	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	24年3月期 第1四半期	25年3月期 第1四半期
投資開発事業							
アセット・マネジメント報酬(管理運営報酬等・その他)(a)	6	11	11	9	12	2	3
プロジェクト運用利益(持分利益・利息・配当・その他)(b)	85	55	△15	20	29	12	22
プロジェクト運用損失(持分損失・その他)(c)	150	110	141	386	281	18	10
プロジェクト運用損益(b-c)	△65	△54	△156	△366	△251	△5	12
プロジェクト 売却高・配当金・持分利益(d)	1,542	1,351	1,150	887	272	0	375
プロジェクト 売却原価(e)	489	587	509	90	262	0	-
プロジェクト 評価損・引当(f)	-	-	-	75	-	-	0
プロジェクト キャピタルゲイン(d-e-f)	1,052	763	640	722	10	-	375
営業収益 小計(a+b+d)	1,634	1,418	1,145	917	314	15	402
営業原価 小計(c+e+f)	640	697	650	552	543	18	10
営業総利益 小計	994	720	495	365	△229	△3	391
投資運用事業							
アセット・マネジメント報酬(管理運営報酬等・その他)(g)	93	62	40	17	49	7	8
成功報酬(h)	-	-	-	-	10	10	-
プライベートエクイティ投資 売却高・持分利益・配当・その他(i)	896	1,469	1,078	1,943	442	270	57
プライベートエクイティ投資 売却原価・持分損失・その他(j)	515	896	337	1,274	203	49	59
プライベートエクイティ投資 評価損・引当(k)	245	194	145	229	645	80	-
プライベートエクイティ投資 キャピタルゲイン&インカムゲイン(i-j-k)	135	378	595	439	△405	139	△1
営業収益 小計(g+h+i)	989	1,532	1,119	1,960	502	288	66
営業原価 小計(j+k)	760	1,090	483	1,503	848	130	59
営業総利益 小計	228	441	636	457	△346	157	6
ファンド・プラットフォーム事業							
事務受託報酬(管理運営報酬等・その他)	136	138	144	139	147	36	37
総計							
営業収益	2,760	3,089	2,409	3,017	964	339	505
営業原価	1,401	1,788	1,133	2,056	1,392	149	70
営業総利益	1,359	1,301	1,276	961	△427	190	435

J A I Cが目指す姿



JAICの強み

投資候補となる企業やプロジェクトの発掘を通じて、専門性の高い、業界の最先端の動向を把握

最先端の
業界情報収集力

アジアでの歴史

1981年に経済同友会を母体に設立されて以来、35年に亘り日本とアジアの経済交流に貢献し、アジアでの高い知名度を有する

JAIC

ファイナンス
スキーム構築力

ベンチャー企業との
ネットワーク

- 国内外で3,300億円の累計投資実績
- プロジェクト投資事業では、当社からの投資資金だけでなく、プロジェクトファイナンスなどの融資資金も交えた調達スキームを構築

- 国内外で300社超の上場実績を有し、これまでの投資活動を通じて、多数のベンチャー企業と親密な関係を構築
- そのネットワークを、投資先企業の支援や、当社が新規事業テーマを開拓する際のアライアンスに活用

SDGsへの取り組み

SDGs投資会社である事を当社のコアバリューとし、 経営理念に基づきSDGsを強く意識した投資活動を徹底する

Environment

再生可能
エネルギー

プロジェクトのパートナー企業に投資をするとともに、プロジェクトへの投資を通じて環境負荷の軽減に貢献



Social

スマート
アグリ
(植物工場)

プロジェクトへの投資を通じて、農業人口の減少や高齢化による諸問題や気候変動、食の安全に対するソリューションを提供



ディストリビューション
センター
(物流施設)

プロジェクトへの投資を通じて、生産性の高い社会の実現や地域産業の活性化と雇用の創出に貢献



高齢者
施設

障がい者
グループホーム

プロジェクトへの投資を通じて、包摂的かつ安全でより住みやすい社会の実現に向けたソリューションを提供



プライベート
イクイティ投資

投資先企業が行うイノベーションや既存事業の再活性化により、生産性向上や労働力の補完を促進
中小企業の事業承継を支援するファンドの運営により、包摂的かつ持続可能な産業化を促進



Governance

経営体制

取締役7名中2名が独立社外取締役/任意設定機関「評価委員」により業務執行取締役の人事・報酬の評価を実施/取締役会の実効性の自己評価の実施と結果の開示/実効性のある監査等委員会監査や内部監査の実施

会社概要(2024年6月末現在)

会社名	日本アジア投資株式会社(略称)JAIC		
本社所在地	東京都千代田区九段北3丁目2番4号		
設立年月日	1981年7月10日		
資本金	5,925百万円		
株式上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場(証券コード:8518)		
従業員数	単体18名/連結38名		
事業領域	投資運用事業、投資開発事業、ファンド・プラットフォーム事業		
役員	代表取締役 社長執行役員CEO	丸山 俊	
	取締役 専務執行役員COO	橋 徳人	
	取締役 常務執行役員CFO	岸本 謙司	
	取締役 執行役員	河内 和洋	
	取締役 監査等委員長	大森 和徳	
	取締役 監査等委員	片桐 春美	(独立社外取締役)
	取締役 監査等委員	工藤 研	(独立社外取締役)

- ✓ この資料（以下「本資料」といいます。）は、日本アジア投資株式会社（以下「JAIC」といいます。）の連結決算情報についての情報提供のみを目的としており、有価証券の取得その他の投資勧誘をするものではありません。
- ✓ 本資料に記載された将来に関する事項は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料に含まれる意見や予測などについては、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご留意下さい。
- ✓ 本資料に含まれる情報は全て、JAICが著作権その他一切の権利を有しており、JAICの許可無く複製したり転用することは禁じられております。
- ✓ 本資料内の業績数値は全て従来連結基準にて表示しております。



<https://www.jaic-vc.co.jp>

お問合せ先:管理グループ 岸本・丸山

ir@jaic-vc.co.jp